

追悼

廣瀬健さんありがとう

2023年1月30日 午前7時20分逝去（享年63歳）



2019年2月27日=宮古島にて若手を見守る



編集にあたり

2023年（令和5年）1月7日（土）夜、9時半に倒れた健さん。8日、9日、10日と、時間の経過と共に、必死に治療にあたる城南病院の医師団より「大変きつい」と云われました。驚異的な粘りで頑張った健さん。姉明子さん、弟仁さんと打ち合せをして、急いで健さんの足跡を顧みることに致し、甲府21クラブメンバーの協力を得て、本誌を編集致しました。お見苦しい点はどうぞ、お許し下さい。 合掌

野々垣 健五

足跡

- 1959年 11月16日 廣瀬昇・澄子の長男として生まれる
- 1977年 甲府商業高校卒業 剣道部全国大会出場
- 1978年 日本大学入学
- 1982年 ウィンドサーフィン世界選手権（マイアミ）参加 第3位
- 1988年 ソウルオリンピック ウィンドサーフィン強化選手に選出される
- 2000年～2002年 日本ウィンドサーフィン連盟 会長
- 2014年 YMCA 支援ボランティア団体 甲府 21 ワイズメンズクラブ入会
- 2019年 ワイズメンズクラブあずさ部部長に就任
- 2020年 ワイズメンズクラブ国際協会よりエルマークロー賞を授賞される（日本全国で2名）
- 2022年 ワイズメンズクラブ東日本区 甲府 21 ワイズメンズクラブ会長に就任



左から健、明子、稔 甲府駅前にて



左から明子、健、稔、端が仁そして祖母登美子 場所はたぶん多摩御霊



左から健、私（明子）、仁、一番端が稔 年齢は健たちは4歳くらい、私が5歳、仁が1歳くらい



右が稔、左健 場所はお城の噴水前

兄を想う

廣瀬 仁

ウィンドサーフィンが出来ないなら、死んだ方がマシだ。が口癖でした。とにかく、女の子にモテモテなスポーツマンでした。甲府商業の剣道部では、インターハイや国体に出場。常にレギュラーでした。私が大学でウィンドサーフィンを始めた時には、彼はすでに関東学生、全日本学生選手権ではトップクラスでした。アジア大会出場、オリンピック候補選手などウィンドサーフィンを知っている私から見てもすごいなと感じていました。若い頃は世界数カ国も転戦、近年も本栖湖の大会でも上位に入る腕前でした。彼は、とても優しい男だったのだと沢山の仲間が心配して集まるのを見て感じました。社長として、会社を守り、YMCA や甲府 21 ワイズメンズクラブの会長も務め、社会貢献にも精力的でした。2番目の兄に続き、あまりにも若すぎる別れで寂しく残念とは思いますが、弟の私から見ても本当に自由にやりたいことは、すべてやった羨ましいほどの人生だったのではないかと思います。



父昇、母澄子、左稔、仁、健 場所は写真館—たぶんハタノ写真館

友の声

◇甲府商業剣道部で最後まで親友だったのは、滝本浩久さん。血の出るような苦しい練習をした仲間。県大会、インターハイ、国体を共に戦った戦友みたいなものだ。40歳の甲府商業当番幹事から、更に親しくなった。昨年未まで、あと20年どう生きていくか？話し合っていたそう。◇ウィンドサーフィンの世界では、有名人でありプロ選手やオリンピックへのアドバイスやお世話をする兄貴分の男だった。ウィンドサーフィンのショップとも繋がりがあり、道具一式を支給されるほどであった。毎年沖縄宮古島での大会を運営、今年も2月に開催予定だった。◇全国に有名なウィンドサーフィンのメッカである本栖湖でも、常に浩庵荘の赤池氏、渡辺氏らと共に中心的な存在だと聞く。19歳から40年以上のウィンドサーフィン界でのキャリアは、中々超えることの出来ないすごいこと。全日本選手権大会、アジア選手権大会…世界各国を転戦、数々のタイトルを獲得。オリンピック候補選手としても活躍した。とにかく、抜群の身体能力に加え、甘いマスクのうえ、皆んなに優しい男だった。沢山の仲間に慕われる男だった。



弟をおもう

健さん、天国で父、母、稔によろしく

姉 廣瀬 明子

この度、弟 健の突然の病気に際しまして、日中に、朝早くに、或いは夜の時間にと、多くの方にお力添えをいただきました。このページをお借りして厚く御礼申し上げます。

健は稔と一卵性双生児として誕生し、私とは年子でした。母は仕事をしながらヤンチャで運動量の多い双子と日々、格闘していました。母が作った緑色のストライプのお揃いのカーディガンを先ず思い出します。そして、目を離すと危ないので、仕事(旅館)でお客様に出していた「さんじゃく」等を数本つなげ、紐にして二人が離れない様に結び、遊ばせていました。弟の仁とは少し歳が離れていたのですが、良く遊んでいました。旅館(オリエンタル)の中庭に小さな池があり、よく庭下駄を投げ入れたり、「おぶちょ」といって、まわりを驚かせていました。小学校(春日)より剣道を始め、大学一年生位迄、稔達と一心不乱に励んで、全国大会にも出場していました。父も母も一生懸命応援し、父などは大会について回っていました。そして、大学生になって暫くして突然、月賦販売百貨店の「マルイ」から電話があり、母も驚きました。ウインドサーフィンと出会い、道具を購入、昔でいう月賦で購入の為の身元確認でした。代金はアルバイトで支払った様です。それからはアルバイトをしたり、スポンサーを自ら捜し、大学時代から就職迄、一人奮闘しました。父も亡くなり、甲府に帰り、家の仕事を段々と手伝い、稔が退社した後は、母、仁、中山さんと協力しながら今に至っています。慣れぬ分野でしたが、皆様のおかげで、岡島さんの事もやっと決まりました。本当に感謝ばかりです。私は健達と年子であり、母の仕事もあったので、祖父母のもとにいる期間が長く、祖母が亡くなってから同居しましたので、たまに母達からの話や様子をみる位(小～高校生のことは、聞いた話が殆んど)でした。母が亡くなってから、とても

気にかけてくれてありがたかったです。最近では、昨年、私の友人と御殿場のアウトレットへ連れて行ってもらった事や、お礼としてセーター等をプレゼントした事や、昨年末、ユニクロでYシャツやベスト、帽子等をプレゼントした事、元旦にお雑煮を食べに来た事が思い出されます。具合が悪くなる前日迄、話をしていたのに、本当に不思議な感じです。ベツパリとしていた訳ではありませんが、本当に寂しいです。本人が一番無念だと思うと、なおさら無力を感じます。どうぞ、これからもご指導のほどよろしくお願い申し上げます。皆様、どうぞ、脳チェックを怠りなくお願い致します。

健さん

野々垣 健五

余りに早い、突然のお別れとなりました。思い起こせば、今から 50 数年前、ご両親の経営するオリエンタルホテルのフロント前でハシャギまわる健、稔、仁の兄弟と顔を合わせました。多分、小学生と思われる頃で、目のくりとした三人の元気な少年でした。甲府商業では、弟の稔さん共々、父親譲りの剣道に打ち込み、大学時代と卒業後はウインドサーフィンを通して社会貢献に励んで来られました。そして、立派に三つの会社の事業を引き継ぎ、又、甲府 21 ワイズメンズクラブ会長として奮闘して来られました。経営する事業では、昭和 63 年から始まった株式会社岡島との賃貸借契約に関して、二年に亘って沢山の神経とエネルギーを費やして難題を解決されました。そして現在は、さあ、これからも更に頑張ってやっていこうと、姉の明子さん、中山定雄取締役と打ち合せをしている最中でありました。

天国で、ご尊父・昇さん(2000年2月10日逝去)、ご母堂・澄子さん(2021年10月9日逝去)、双子の弟の稔さん(2021年9月8日逝去)が待っています。どうか、安らかにやすみ下さい。

(公益財団法人 山梨YMCA 理事長)

「私と海について」

廣瀬 健

究極に寒い日が続きますね!甲府盆地に生まれ寒暖差には慣れていると思いますが!皆さまもう少しで春到来です。必ず来る春ということで私と海に(マリンスポーツ)関してレポートします。

添付写真にありますウインドサーフィンは約 35 年前 1982 年 22 歳、米国マイアミキーウエストで行われた世界選手権写真です。日本代表で初めて参加しました。後者に写る浅野選手(後にアジア大会、オリンピックを争う永遠のライバル)前年度の全日本選手権、関東大会などの上位 2 名が代表。浅野選手は私の二つ下(当時法政大 3 年)後輩で所属スポンサーチームも一緒、小さい頃からヨットに乗り一種の英才教育出身、一方私は盆地育ち 18 歳から女の子にモテると思い不純な動機で始めた軟派男!でも 1984~88 年は浅野と私は日本国内の大会を総なめました。

ホームゲレンデを湘南におき一年の半分は遠征と合宿生活、トレーナーがつき食事制限、トレーニング内容を決められロボット生活もこの時期でした。女の子にモテるのは非現実的な妄想でした。

前文での世界選手権の話に戻ります。当時アメリカフロリダまでは成田から北回りアンカレッジ経由ロスアンゼルス→アトランタ→マイアミ飛行機で約 30 時間旅、航空会社もそれぞれの乗り継ぎで違い、大きな荷物を持った私たちには過酷な移動になりました。重さ 70 ㎏を担ぎマイアミまでよいトレーニングになり到着。コーチ帯同がないため受付、現地調整データ分析など熟しようやく大会に臨むことができました。1 週間全 12 レース(1 レース約 1 時間 距離 15 ㎞位)バラエティコンディション強風、微風、早潮、うねり、下痢??結果は私 3 位浅野 4 位(参加国 33 カ国 80 名)。海面状況などがかなり私たちに味方した運のよい大会でした。

当時フロリダはキューバからの難民が凄く街中に物乞いをするキューバ人がたくさんいたことを今でも鮮明に覚えています。ゲバラのTシャツ 30 ドルとプレイボーイ雑誌を買い親父にお土産として渡した記憶があります。

ウインドサーフィンはセーリング種目のクラスカテゴリー(470 クラス、レザークラス、カタマランクラス、ウインドサーフィンRSXクラス)一つで男女 1 名がアジア大会、オリンピックに出場出来ます。大陸選手権上位 10 名、アジア大会メダリストがセーリング協会推薦でオリンピック、世界選手権に出場出来ます。



2020 年東京オリンピック江ノ島が決定しています。開催国なので予選会免除はあると思いますが正直現在のナショナルチーム選手の力だとメダルは難しいと思います。現中学生、高校生ジュニアは素質上、ここに力を注ぎたいと思っ活動しています。YMCAと同じく未来の育成はセーリング界においても必要不可欠です。人間性を備えた選手を育成することが私の夢です。現在 57 歳ですがたくさん水に浸かり心身ともに成長したいものです。

甲府 21 ワイズメンズクラブ機関誌への寄稿文 ~2017 年 2 月号~

広瀬 健君

滝本 浩久

私達、広瀬君と同級生が甲府商業に入学したのは昭和50年4月でした。当時の校舎は青沼に在り、顧問の先生は依田先生、高橋先生でした。依田先生は甲府商業高時代にインターハイ優勝チームの選手でもあり、尊敬を集めておりました。入学してからの稽古は大変に厳しく、血の混ざった尿は日常的で、先輩達から激しく鍛え上げられました。健君や私達は、同期部員が脱落して辞める者が出る中を生き残ったのです。特に健君は中堅選手として活躍して貢献し、チームは県内優勝して、岡山県でのインターハイ出場を果たしました。一方、私と健君は裏の顔もあり、土曜日の夜は暴走族にも幾度となく参加した思い出もあり、その後の人生で一番最後まで絆が残り、何



でも話せる間柄であったと思っています。私は農家の長男で、子供の頃よりブタにエサをやったり、果物収穫や、山に入って薪を集めてお風呂を沸かしたりと、少年時代は悲惨でしたが、高校時代は毎日、健君の家（オリエント）が溜まり場で、何度もお邪魔しました。そこは別の世界、高貴な家族のようで羨ましかったものです。彼の性格は、何にでも興味を持ったり、然し慎重さも有り、バランスが取れた感じに思っていました。ご冥福を祈ります。

(甲府商業高校 同級生)



甲府商業時代 剣道部 インターハイにて 右から2番目

-2-



2022年7月5日 甲府21ワイズメンズクラブ会長就任式



2022年11月3日 山梨YMCAバザーにて



-11-

廣瀬会長を偲んで

甲府 21 ワイズメンズクラブ直前会長 米長晴信

廣瀬さんとは、共通の知人、元逗子市長・元衆議院議員の長島一由氏（私のフジテレビ入社同期）を通じて知り合いました。同氏は元ウィンドサーフィン世界三位でその師匠にあたるのが廣瀬さんだったと聞いています。「とても面倒見のいい親分肌の人なので頼ってみたら？」と選挙前に紹介をしてもらいました。それ以降大変お世話になり、私のワイズメンズクラブのスポンサーでもあります。細かい事は気にしないおおらかな性格で、ワイズを始め地域社会の牽引役として活躍されていたので、それをきちんと継いで行くことで恩返しをして行きたいと思います。



廣瀬 健会長を偲んで

佐藤 重良

～親愛なる ワイズメン 廣瀬健君へ～

ワイズメンズクラブには、野々垣健五（現山梨YMCA・理事長）さんの紹介で、廣瀬健さん・奈良田和也さん・佐藤重良と3人同時に2014年12月のクリスマス例会で、入会を致しました。（第25期葉袋 勝会長の時でした。）甲府21の会員が16名の時です。ここから甲府21の会員増強のV字回復が始まり、現在50名を超える東日本区でNo.1のクラブに発展しました。

健さんとはその時から、同期入会メンバーということで、ワイズメンズクラブ活動はもちろん、仕事の面でもたくさんお世話になりました。健さんの考え方は、常に大所高所から判断していました。そして人柄が温和ですので、ワイズメンの中に溶け込みが早く、みんなから頼りにされる人でした。あずさ部長を務められ・大所帯の部長として、大きな組織の中で卓越した指導力を発揮し、ワイズメンズクラブの発展に寄与されましたので、国際協会から大変名誉ある、「エルマークロー賞」を授与されました。（ワイズメンズクラブの本部はスイスジュネーブにあります。）健さんはクラブの活動としてYMCAの子どもたちを熱心に指導し、本栖湖でのSUP（パドルボード）のレッスンを行ったり、子どもたちと一緒に



2014年12月14日
=ワイズメンズクラブ入会（左・佐藤 右・廣瀬）



2022年8月16日=YMCA 下田さんをチェーンマイ研修へ送り出す会（左・下田 右・廣瀬）

大根の収穫をし、バザーにて販売しました。今ではバザーの目玉商品となっております。健さんはワイズでは、なくてはならない存在でした。
廣瀬 健さん！
たくさんの友情とご奉仕ありがとうございます！
（一社）ワイズメンズクラブ国際協会東日本区理事



1981年
世界選手権の開催記念ラベルのオリオンビールも発売。モデルはこの大会にも出場し、のちに日本ウィンドサーフィン連盟会長も務めた廣瀬健氏。



写真右端 帽子を被っているのが廣瀬選手



1993.11.28




1993.09.30 江ノ島



健さんへの思い
オリエンタルグループ 経理部
中山 定雄

健社長は平成 25 年に代表取締役役に就任して現在まで活躍いただきました。最近では岡島百貨店のココリへの移転の為の賃貸借の合意解約と当社の土地建物の売却、また双葉響ヶ丘のテナントの賃貸借期間の更新などを行い、日常は甲府 21 ワイズメンズクラブの会長などで活躍して、令和 5 年を迎えた矢先のことで非常に残念です。

私はオリエンタルグループに入社して以来 25 年、経理を 25 年担当してきました。これからは明子さん、仁さんのオリエンタルグループを支えていきます。健さん唯々残念です。



岡島百貨店に貸していた廣瀬ビル



友人 石丸謙二郎さんとウインドサーフィンの仲間たちと
廣瀬さんへ

いつも いい風につけていた姿に
あこがれていました。
先にアッチでプレーニングしてて下さい。
すぐ追っかけます。

石丸謙二郎

*ワイズメンズクラブの東日本区大会で、「石丸謙二郎さんに登壇をして頂く」と廣瀬会長は、自ら交渉をされていました。
それというもこんな縁があったからでした。[小澤公紀・記]
▶石丸謙二郎さんは ワイズメンズクラブ東日本区大会講演
2023年6月4日(土)午後4時から登壇予定です。



宮古島のウインドサーフィン大会のスタッフたちと

山梨日日新聞 2001年(平成13年)4月28日 土曜日

ウインドサーフィン JOCコーチに広瀬健さん(甲府)

アテネ五輪メダルへ照準

ウインドサーフィンの世界大会などで活躍した甲府市中央二丁目の会社役員広瀬健さん(40)が、ウインドサーフィンの五輪種目ではヨット・ミストラル級)のJOC(日本オリンピック委員会)専任コーチに就任した。広瀬さんは同種目の全日本チームの強化責任者として、二〇〇四年アテネ五輪でのメダル獲得を目標に選手育成にあたる。広瀬コーチは「アテネ五輪の前に、まずは来年のアジア大会で全種目金メダルを獲得することが目標」と抱負を語っている。

JOCの専任コーチとしてアテネ五輪での好成績を目指す広瀬さん
|| 甲府市内のレストラン

豊富な経験生かす 心技重視、強化に意欲

広瀬コーチは現役時代、一九八四年から八八年まで全日本代表選手として活躍。世界大会では八七年に3位、八八年に4位入賞を果たすなど、国内外の大会で実績を残した。現役引退後は、コーチとして若手選手の指導育成にあたり、昨年六月には監督として韓国・釜山で開催されたコリアンオープンに出場。韓国、中国などのナショナルチームが参加した同大会で全クラス優勝を取めた。指導者としての実力が認められ、今年四月、JOCから同種目の専任コーチを委嘱された。

広瀬コーチは選手の実力とともに人間性も重視している。「実力も大切だが、人間性がしっかりしていれば、アイデアがあり、ひたむきに練習に励む選手は将来必ず伸びる。人間性を見極めるためにも、自分は何でも話し合えるコーチでありたい」

「選手を考えや意見を尊重して、選手の良い部分を引き出していきたい」として現在、選手の栄養管理からトレーニング方法の検討、各国のデータ分析に余念がない。

広瀬コーチがウインドサーフィンを始めたのは大学時代。友人に勧められたのがきっかけだった。「山梨にない海にあこがれていた。始めると、波の中でドラムをつくるウインドサーフィンに夢中になったが、最近、刺激を受けたのが、シドニー五輪ヨット競技ミストラル級男子金メダリスト、オーストリアのクリストフ・シーバー。海のない国の選手が金メダルを獲得。どんな環境でも努力をすれば報われると勇気づけられた」と語る。

六月二日から、静岡県清水市で男女各十五人の全日本チームによる強化合宿に入り、まずは九月に行われるアテネ五輪大会で優勝を目指す。

「技術、メンタルの両面に力を入れて取り組みたい。アテネではロサンゼルスからシドニー五輪までの最高位位の10位を更新したい」と意欲をみせている。



P6

P7